

# 第9回 放射線防護医療研究会

日時 平成25年11月24日(日) 10:00~17:00

場所 日本青年館ホテル 東京都新宿区霞ヶ丘7番1号3階

主催 放射線防護医療研究会 代表世話人 高田 純

協賛 放射線の正しい知識を普及させる会、ホルミシス臨床研究会、放射線の影響を科学的に検証する議員連盟、放射線防護情報センター、参加企業

## シンポジウム 人は放射線なしに生きられない

わが国においては核放射線の平和利用における安全・安心と共に、国民保護課題における核災害対策が急務となり、多くの方から研究会の設置を要望されておりました。本研究会は核放射線の平和利用における放射線防護と関連の医療の進歩に寄与することを目的として、実践的な放射線防護学および関連する医学の進展と情報の集約・発信を目的としています。

- 1 基調講演 **人は放射線なしに生きられない  
福島低線量率放射線の意味**  
札幌医科大学大学院医学研究科 高田 純
- 2 **住民の帰還支援のための個人モニタリングについて**  
日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所 百瀬 琢磨
- 3 **放射線適応応答について**  
ホルミシス臨床研究会 服部 禎男
- 4 **臨床放射線ホルミシス**  
東京女子医科大学 青山女性・自然医療研究所 川嶋 朗
- 5 総合討論 **健康増進となる低線量率放射線と防護が  
必要な高線量率放射線との境界はいくらか**  
—— 特別報告 ——
- 6 **浜岡原子力発電所の新規制基準を踏まえた対策等について**  
中部電力株式会社原子力部 豊田 哲也
- 7 **高速増殖炉もんじゅの再稼働に向けて**  
日本原子力研究開発機構 高速増殖炉研究開発センター 中島 文明
- 8 企業からの技術紹介

参加申込 放射線防護医療研究会事務局 [butsuri@sapmed.ac.jp](mailto:butsuri@sapmed.ac.jp) までE-mailでお申し込みください。(2013年11月1日締切)  
詳しくは [放射線防護医療研究会](http://rplic.jp/) のホームページをご覧ください。 <http://rplic.jp/>